

# 今日もわくわく図書室

竹原市立竹原西小学校

## 本に親しむために

竹原西小学校の図書室には扉がありません。そのため、いつでも気軽に本を手に取り、読みたくなります。廊下や室内の掲示物の変化で、季節の変化を感じることができます。



いろいろな形のテーブルがあり、本の種類やその日の気分で見場所を選んで読書をしています。



昨年の夏に大改装し、すっきり、ゆったり落ち着く部屋になりました。



図書委員会おすすめの本やおすすめの本について書いたカードが紹介してあります。



廊下には、季節の俳句を掲示しています。



入口を入ってすぐのところでは、季節の詩が迎えてくれます。

### <夏の改装>



市内全域の読書ボランティアグループの方・保護者・職員等多くの協力により、夏に図書室の大改装を行いました。払い出し作業に続き、壁の塗り替えや窓磨き、蛍光灯の取替等の大掃除により、明るい学校図書室に変身しました。おかげで、子どもたちが、本に親しみ、自分の世界をより深く広げていけるような手作りの温かみのある図書室に生まれ変わりました。

## ＜図書ボランティア『ゆめぼけっと』さんによる読み聞かせや室内掲示＞



9月は  
お月見ウサギと  
おすすめの本  
10月は  
ハロウィーンと  
おすすめの本



図書ボランティア「ゆめぼけっと」のみなさんが、毎月、アイデアいっぱいの掲示をして素敵な図書室を演出してくださっています。3～6年生には朝読書の時間に、1・2年生には週に1回国語の時間を使って読み聞かせもしてくださっています。また、図書の本の整備や室内整理も協力してくださっています。

そのため、竹西っ子は、本が大好き！！読み聞かせをしていただいた子どもたちの中から、今年度、「子ども司書」を目指して活動している児童がいます。おかげで、低学年に上手に読み聞かせができるようになりました。



## たくさん読むために

月に1回市立竹原書院図書館から、竹原西小学校へ移動図書車「わかたけ号」がやって来ます。個人的に読みたい本を選んで借りたり、図書係の児童が学級読書の時間に読むための本を借りたりしています。子どもたちは、毎月楽しみにしています。また、学年ごとの目標冊数（ページ数）の目標達成に向けて、月・金曜日の朝読書をはじめとして、給食の待ち時間、食後の時間などにも進んで読書をしています。

本校では、「年間読書指導計画」を立て、読書の好きな児童が増えること、読書量や読む本の幅が広がることを目標に取り組んでいます。

### ＜年間読書指導計画＞

#### ①目的に応じた読書をする。

低学年：楽しんだり、知識を得たりするために、本や文章を読む。

中学年：目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読む。

高学年：目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読む。

#### ②読書を通して、豊かな心を養う。

#### ③移動図書館「わかたけ号」で本を借り、学級や個人でたくさん本に親しむ。

#### ④各学年の実態に応じて年間読書冊数（またはページ数）の目標を決め、年間を通じて読書活動を継続的に行う。

#### 【今年度の目標】

1年	100冊	2年	150冊	3年	3000ページ
4年	4000ページ	5年	5500ページ	6年	7500ページ

「竹原西小学校図書だより」を通して学校の図書活動や読書のすすめ、図書の紹介などを家庭にも発信しています。これからも、金曜日に実施している家庭での親子読書がさらに定着するように発信していきたいと思います。

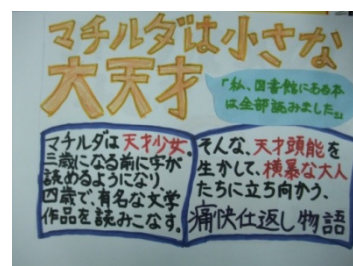
## 目的に応じて読むために

各学年の学習で使用したい本をたくさん購入しました。学年担任に希望を聞き、さまざまな分野の本を学年書棚に設置しました。子どもたちは必要な時に、すぐに手にとって活用しています。国語科・生活科・算数科・理科・社会科・総合的な学習の時間等、学習に生かされてきています。学習に使用する図書については、学年の書棚に並べています。必要な時に、すぐ手にとって活用しています。



## 本から学び自らの考えを深めるために

本を読んだあとの感想を話し合ったり、おすすめの本としてポップを作成したりしています。図書委員会や子ども司書の高学年児童は、自分が低学年のために本を選んで読み聞かせにチャレンジしています。



～児童が読書を通して交流する活動をどんどん計画しています。～